

基準価額が5%以上下落した当社ファンドについて(9月26日)

9月26日以下のファンドの基準価額は前営業日(9月22日)比5%以上下落しました。

9月20-21日に開催された米国FOMC(連邦公開市場委員会)において、政策金利の誘導目標が0.75%引き上げられ、3.00-3.25%となりました。同時に発表された新たな金利見通しについては、高インフレの抑制に向けて政策金利を年末までに4.25-4.50%、来年には4.50-4.75%に引き上げる見通しが示されました。これを受けて米国債利回りが大きく上昇する中、米国株式市場は下落しました。また、イングランド銀行(中央銀行)が9月22日に7会合連続となる0.50%の政策金利引き上げを決定したことも市場の重石となり、欧州株式市場も下落する展開となりました。

スイスでは9月22日に中央銀行が政策金利を-0.25%から0.5%に引上げ8年近く続いたマイナス金利政策を終了したことや、9月のユーロ圏総合PMI(購買担当者景気指数)の低下を受けて、欧州株式市場が下落する中、スイス株式市場も下落しました。個別銘柄では、スイスの銀行大手クレディ・スイス・グループは、同行の今後の海外事業の展開を巡る不透明感などから過去最安値を更新しました。また、22日に日本銀行が為替介入を行い、対スイスフランで円高に動いたことも基準価額を押し下げました。

【基準価額が前営業日比5%以上下落したファンド】

| ファンド名称 | 基準価額(円) | | 前営業日比 | |
|-----------------------------|---------|-------|--------|--------|
| | 9月22日 | 9月26日 | 騰落幅(円) | 騰落率 |
| スイス・グローバル・リーダー・ファンド | 9,639 | 9,155 | -484 | -5.02% |
| SOMPOイゴン・グローバル・サステナブル株式ファンド | 8,705 | 8,222 | -483 | -5.55% |

(ご注意)時価評価の適用日時について

上記掲載の投資信託が外国籍投信や他社国内籍投信を主な投資対象とするファンド・オブ・ファンズである場合、投資対象資産や為替レートの反映日時は各外国籍投信や他社国内籍投信の規定によります。従って、下記の市場データとは差異が生じる場合があります。

| 【米国株指数】 | 9月20日 | 9月22日 | 前営業日比 | |
|-----------|-----------|-----------|---------|--------|
| | | | 騰落幅 | 騰落率 |
| S&P500種指数 | 3,855.93 | 3,757.99 | -97.94 | -2.54% |
| ナスダック総合指数 | 11,425.05 | 11,066.80 | -358.25 | -3.14% |

| 【欧州株指数】 | 9月21日 | 9月23日 | 前営業日比 | |
|---------------|-----------|-----------|---------|--------|
| | | | 騰落幅 | 騰落率 |
| FTSE100指数 | 7,237.64 | 7,018.60 | -219.04 | -3.03% |
| DAX指数 | 12,767.15 | 12,284.19 | -482.96 | -3.78% |
| スイス・パフォーマンス指数 | 13,380.41 | 13,014.96 | -365.45 | -2.73% |

| 【為替レート】 | 9月21日 | 9月23日 | 前営業日比 | |
|----------|--------|--------|-------|--------|
| | | | 騰落幅 | 騰落率 |
| 米ドル(対円) | 144.13 | 143.29 | -0.84 | -0.58% |
| ユーロ(対円) | 142.37 | 139.07 | -3.31 | -2.32% |
| 英ポンド(対円) | 163.32 | 156.22 | -7.09 | -4.34% |

※出所：BloombergおよびWMOライター

| 【為替レート】 | 9月22日 | 9月26日 | 前営業日比 | |
|------------|--------|--------|-------|--------|
| | | | 騰落幅 | 騰落率 |
| スイスフラン(対円) | 149.13 | 146.32 | -2.81 | -1.88% |

※出所：Bloombergおよび投資信託協会

当資料中の運用実績に関する数値、グラフ等は、すべて過去のものであり、将来の運用成果を保証するものではありません。

[投資信託をお申込みに際しての留意事項]

| 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、主に国内外の株式や公社債等の値動きのある証券を投資対象とし投資元本が保証されていないため、当該資産の市場における取引価格の変動や為替の変動等により投資一単位当たりの価値が変動します。従ってお客さまのご投資された金額を下回ることもあります。
また、投資信託は、個別の投資信託毎に投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国等が異なることから、リスクの内容や性質が異なりますので、ご投資に当たっては投資信託説明書（交付目論見書）や契約締結前交付書面をよくご覧下さい。

| 投資信託に係る費用について

ご投資頂くお客さまには以下の費用をご負担いただきます。

| | |
|--------------------------|---|
| 購入時に直接ご負担いただく費用 | 購入時手数料 上限3.85%（税込み） |
| 換金時に直接ご負担いただく費用 | 信託財産留保金 上限0.5% |
| 投資信託の保有期間中に間接的にご負担いただく費用 | 信託報酬 上限2.09%（税込み） |
| その他の費用等 | 上記以外に保有期間等に応じてご負担頂く費用があります。 「その他の費用等」については、運用状況等により変動するものであり、事前に料率、上限額等を表示することができません。 交付目論見書、契約締結前交付書面等でご確認下さい。 |

※ 当該手数料等の合計額については、ご投資家の皆様がファンドを保有される期間等に応じて異なりますので、表示することができません。

《ご注意》

上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。費用の料率につきましては、SOMPOアセットマネジメント株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。投資信託に係るリスクや費用は、それぞれの投資信託により異なりますので、ご投資をされる際には、事前によく交付目論見書や契約締結前交付書面をご覧下さい。



SOMPOアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第351号
加入協会／一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

当資料のご利用にあたっての注意事項

- ◆ 当資料は、SOMPOアセットマネジメント株式会社により情報提供を目的として作成された資料です。したがって、勧誘を目的としたものではありません。また、法令等にもとづく開示書類ではありません。
- ◆ 投資信託は、主として値動きのある証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります）に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元金が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失が生じ、投資元金を割り込むことがあります。
- ◆ 当資料に記載されているグラフ・数値等は過去の実績を示したものであり、将来の成果等を保証するものではありません。当資料は弊社が信頼できると判断した各種情報に基づいて作成されておりますが、その正確性や完全性を保証するものではありません。投資信託をお申し込みの際は、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめまたは同時にお渡ししますので、必ずお受け取りの上、詳細をご確認ください。また、お申込みに関する決定は、お客さま自身でご判断下さい。

投資信託の重要事項

【投資信託の手数料等】

- ・投資信託のお申し込み時には購入時手数料（上限 3.85%（税込））をご負担いただきます。なお、購入時手数料はファンド毎に異なります。
- ・投資信託を保有する場合には、信託財産を通じて、間接的に運用管理費用（信託報酬）をご負担いただきます。運用管理費用は、日々計上され、毎計算期間末または信託終了の時に投資信託財産（ファンド）から支払われます。
- ・投資信託の換金時には、信託財産留保額をご負担いただく場合があります。
- ・その他、ファンドの監査費用、有価証券等売買時の売買委託手数料、資産の保全などに要する費用をその都度ファンドが負担いたします。また、ファンドが投資対象とする投資信託証券においても、有価証券などの売買手数料がかかります。こうした費用・手数料については、運用状況等により変動するため事前に上限額等を表記できません。
- ・投資信託のご購入、換金にあたり、円貨から外貨、または外貨から円貨へ転換する際は、為替手数料が上記の各種手数料とは別にかかります。購入時と換金時の適用為替相場には差があるため、為替相場に変動がない場合でも換金時の円貨額が購入時の円貨額を下回る場合があります。
- ・これらの手数料等は各投資信託及びその通貨、購入金額等により異なるため、具体的な金額・計算方法を記載することができません。各投資信託の手数料等の詳細は、交付目論見書・販売用資料等でご確認ください。

【投資信託のリスク】

- ・主に国内外の株式や公社債等の値動きのある有価証券等に投資いたしますので、株価変動リスク、金利変動リスク、為替変動リスク、カントリーリスク、流動性リスク、信用リスク、税制変更リスク等があります。こうしたリスク要因により、基準価額は変動し、基準価額が下落することにより投資元本を割り込む場合があります。そのため元本の保証や将来の利回りをお約束するものではありません。
- 投資信託をご購入の際は、最新の「投資信託説明書（交付目論見書）」及び「目論見書補完書面」を必ずご確認ください。「投資信託説明書（交付目論見書）」及び「目論見書補完書面」は、当社本支店等にご用意しています。
- ファンドによっては、お取扱いできない日があるなど制限がある場合があります。また、残存口数がファンド所定の口数を下回った場合等には、信託期間の途中で信託が終了（償還）されることがあります。
- 外国投資信託のお取引に当たっては、外国証券取引口座の開設が必要です。
- 投資信託は預金ではありません。
- 投資信託は預金保険の対象ではありません。
- 投資信託のお取引に関しては、金融商品取引法第 37 条の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。

2022 年 7 月現在

商号：株式会社証券ジャパン

金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第 170 号

加入協会：日本証券業協会